

**Asmix**

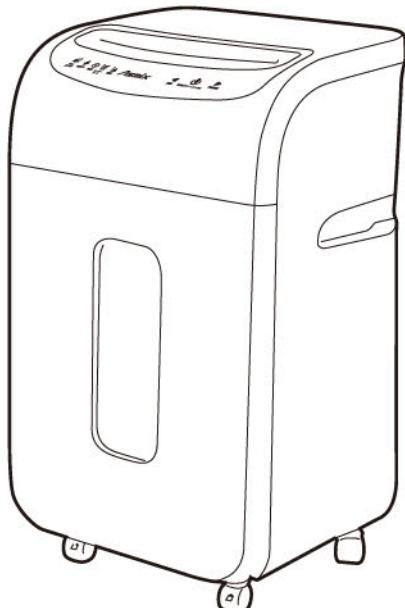
# クロスカットシュレッダー

**品番 S69/SA69**

# マイクロカットシュレッダー

**品番 S70M/SA70M**

## 取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。



この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

**ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。**

この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

### ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- この製品は情報の復元・流出の防止を保証するものではありません。

仕 様				
	S69/SA69	S70M/SA70M	定 格 使用 時 間	30分間
定格細断枚数 A4コピー用紙※68g/m <sup>2</sup>	50/60Hz時 22/19枚	50/60Hz時 17/15枚	制 御 機 能	オートリバース機構・温度ブレーカー 警告ランプ・過電流保護機構・スリープ機能 細断屑満杯センサー・ダストボックス内ライト マニュアルクリーニング機能
細断寸法	4×38mm クロスカット	2×14mm マイクロカット	操作機能	主電源スイッチ・電源(クリーニング)スイッチ オートスタート&ストップ機構 自動停止安全スイッチ・逆転スイッチ 手動細断スイッチ 細断屑満杯センサースイッチ
ダストボックス容量	約30ℓ A4コピー用紙約660枚 ※22枚ずつ細断時	約30ℓ A4コピー用紙約1,020枚 ※17枚ずつ細断時		
細断速度	50Hz時:1.8m/分 A4コピー用紙1枚時	60Hz時:2.0m/分		
消費電力	700W(50/60Hz)	給 紙 口 幅	223mm	
外 形 尺 法	W358×D284×H602mm (組合せ時、突起部含まず)	コードの長さ	約1.5m	
質 量	約18.5kg(組合せ時)	使 用 電 源	AC100V (50/60Hz)	
		付 属 品	取扱説明書・保証書	

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法等により変化する場合があります。

**株式会社アスカ**

カスタマーサービスセンター ☎ 050-3381-5100

受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00 月曜日~金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

# 安全上のご注意

## ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**！ 警告** この表示の欄は「死亡または重傷等を負う恐れがある」内容です。

**！ 注意** この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

 この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## ！ 警告

 説明書を読む	<b>ご使用の前に必ず 取扱説明書をよく読む</b>	 100V以外禁止	<b>交流100V以外の電圧で 使用しない</b> 感電・火災の原因になります。
 子供使用禁止	<b>子供の手の届く所で 使用しない</b> けがをする恐れがあります。	 分解禁止	<b>絶対に 分解・修理・改造をしない</b> けがをする恐れがあります。 ●修理は販売店までお申し付けください。
 手を入れるな	<b>給紙口・排出口に 指を入れない</b> けがをする恐れがあります。	 禁止	<b>電源コードを傷つけたり、加工したり、 ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、 重い物を載せたり、束ねたりしない</b> ショート・感電・火災の原因になります。
 衣類巻込み注意	<b>給紙口にネクタイ・ ネックレス・衣類等を 近づけない</b> けがをする恐れがあります。	 禁止	<b>電源コードが破損した時は ご自身で修理しない</b> ショート・感電・火災の原因になります。 ●修理は販売店までお申し付けください。
 髪の毛巻込み注意	<b>給紙口に髪の毛を 近づけない</b> けがをする恐れがあります。	 プラグを抜く	<b>お手入れの時は プラグを必ず抜く</b> けがをする恐れがあります。
 可燃スプレー厳禁	<b>エアダスター・殺虫剤等の スプレーを絶対に使用しない</b> 可燃性のガスに引火して 爆発する恐れがあります。	 水ぬれ禁止	<b>水をかけたりしない</b> ショート・感電の原因になります。

## ⚠ 注意



熱器具に近づけない  
ショート・感電・火災の  
原因になります。



紙が詰まった状態で  
主電源スイッチを  
入れたまま放置しない  
火災の原因になります。



ぬれ手禁止  
プラグをぬれた手で  
抜き差ししない  
感電の原因になります。



細断屑を捨てる時・  
ダストボックスを引き出す時・  
使用後はプラグを必ず抜く  
けがをする恐れがあります。



強制  
プラグは根元まで  
確実に差し込む  
感電・火災の原因になります。



ダストボックスを入れる時は  
指をはさまないように  
注意する  
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

移動させる時は  
プラグを必ず抜く  
ショート・感電・火災の  
原因になります。



細断中はダストボックスを  
引き出さない  
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

プラグを抜く時は  
電源コードを引っ張らず  
プラグを持って抜く  
ショート・感電・火災の  
原因になります。



湿気、水気のある所・  
直射日光が当たる所・屋外に  
設置しない  
故障・感電の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない  
感電・火災の原因になります。



不安定な所に設置しない  
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

しばらく使用しない時は  
プラグを必ず抜く  
事故・感電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま  
使用しない  
故障・火災の原因になります。



禁止

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れない  
故障の原因になります。  
※10/11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。

# 各部の名称

●細断検査の為ダストボックスや刃に細断屑が残っている場合がありますがあらかじめご了承ください

## ランプ部

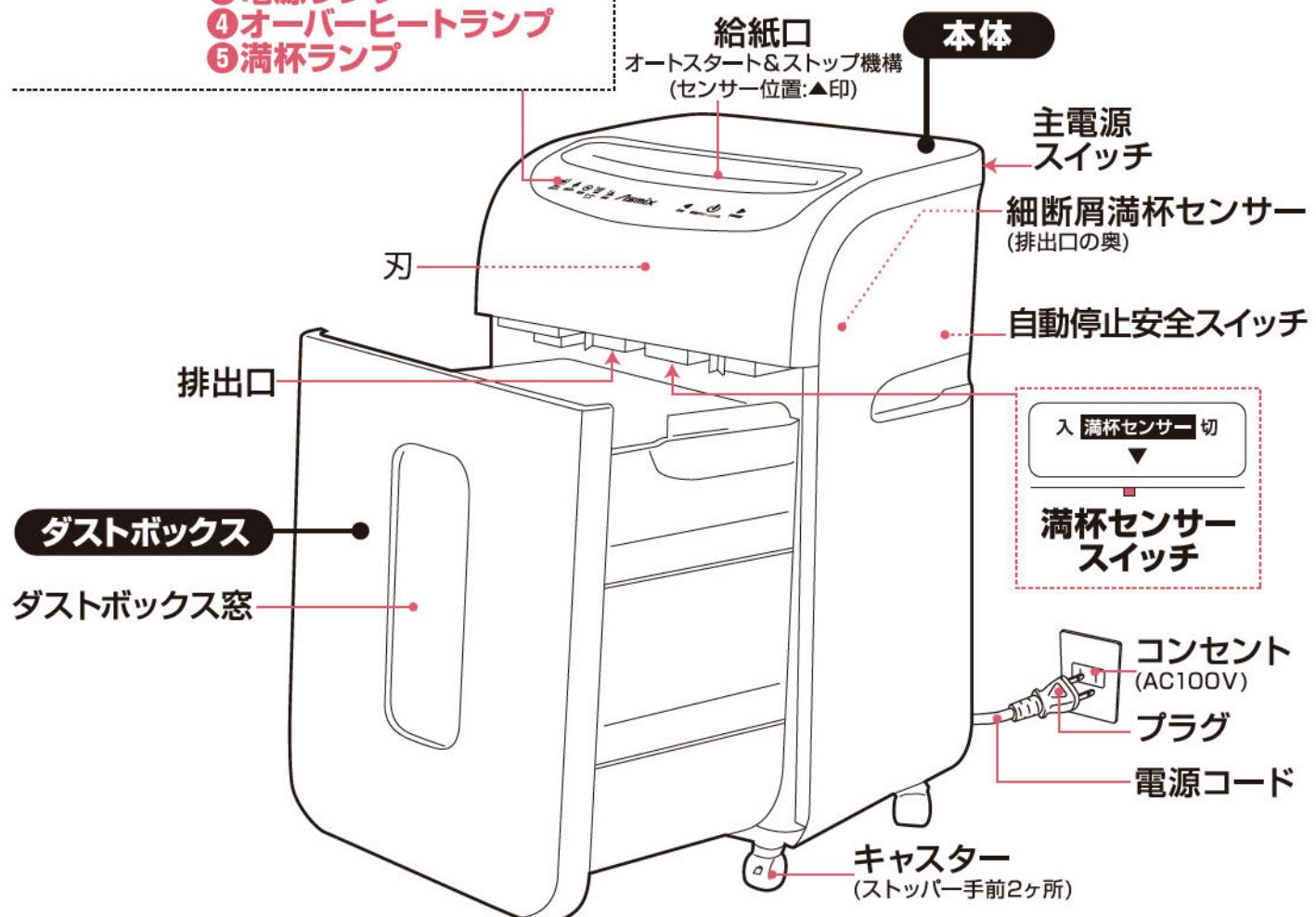


- ①ダストボックスランプ
- ②紙詰まりランプ
- ③電源ランプ
- ④オーバーヒートランプ
- ⑤満杯ランプ

## スイッチ部



- ①逆転スイッチ
- ②電源(クリーニング)スイッチ
- ③手動細断スイッチ



## 設置方法

- 移動時はプラグが抜けていることを必ず確認ください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 水平で安定した所に設置し、キャスターのストッパー(手前2ヶ所)をかけてください。
  - 移動時以外は、キャスターのストッパー(手前の2ヶ所)を必ずかけてください。
- 2 ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
  - 指をはさまないようにご注意ください。

# スイッチの使い方

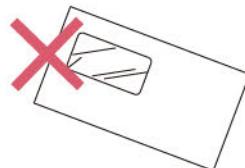
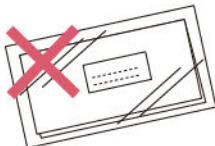
<b>主電源スイッチ</b>	<p><b>主電源スイッチを「入」にすると電源が入ります。</b></p> <p>●しばらく使用しない時・細断屑を捨てる時・お手入れの時・ダストボックスを引き出す時・移動する時は<b>電源(クリーニング)スイッチ</b>をタッチ(電源ランプ消灯)し、<b>主電源スイッチ</b>を「切」にしてプラグを必ず抜いてください。</p>
<b>電源(クリーニング)スイッチ 電源ランプ</b>	<p><b>主電源スイッチが「入」の時、電源(クリーニング)スイッチをタッチすると電源ランプが点灯します。</b></p> <p>●紙を給紙口に入れると細断を開始し、細断後刃についていた細断屑を落とすため刃が数秒間正転します。</p> <p>●<b>電源(クリーニング)スイッチ</b>を約5秒間タッチすると紙詰まりランプが点滅し、刃のクリーニング(数回刃が交互に正転・逆転)を開始します。</p> <p>●約3分間使用しないと節電のため電源ランプが消灯します。</p> <p>●ダストボックスが本体から離れた時、安全のため電源が切れて(電源ランプ消灯)ダストボックスランプが点灯します。</p>
<b>逆転スイッチ</b>	<p><b>逆転スイッチをタッチするとダストボックス内ライトが点灯し、刃が逆転します。(電源ランプが点灯時)</b></p> <p>●細断を中止する時・詰まった紙を取り出せない時は<b>逆転スイッチ</b>をタッチしてください。</p>
<b>手動細断スイッチ</b>	<p><b>手動細断スイッチをタッチするとダストボックス内ライトが点灯し、刃が正転します。(電源ランプが点灯時)</b></p>
<b>満杯センサースイッチ 満杯ランプ 細断屑満杯センサー</b>	<p><b>満杯ランプが点灯したら細断屑を捨ててください。</b> (<b>満杯センサースイッチ</b>が「入」の時)P.8「細断屑の捨て方」参照</p> <p>●<b>満杯センサースイッチ</b>が「入」の時、細断屑が満杯になると満杯ランプが点灯し、細断が停止します。</p> <p><b>満杯ではないのに満杯ランプが点灯して細断できない場合</b></p> <p><b>主電源スイッチを「切」にしてプラグを必ず抜いてブラシ等で細断屑満杯センサーの細断屑を落としてください。</b></p> <p>●頻繁に満杯ランプが点灯して細断できない時は<b>満杯センサースイッチ</b>を「切」にし、細断屑をこまめに捨ててください。</p>

# 安全装置

<b>ダストボックスランプ 自動停止安全スイッチ</b>	<p><b>ダストボックスランプが点灯したらダストボックスを本体にしっかりと入れてください。</b></p> <p>●ダストボックスが本体から離れた時、安全のため電源が切れて(電源ランプ消灯)ダストボックスランプが点灯します。</p>
<b>紙詰まりランプ オートリバース機構</b>	<p><b>紙詰まりランプが点灯したら紙を取り出してください。</b></p> <p>●一度に多量の紙を入れたり、斜めに入れて細断屑が詰まると、刃が逆転し、紙詰まりランプ・ダストボックス内ライトが点灯します。P.7「紙が詰まつた時」参照</p> <p>●マニュアルクリーニング機能作動時は紙詰まりランプが点滅します。</p>
<b>オーバーヒートランプ 温度ブレーカー</b>	<p><b>オーバーヒートランプが点灯したら電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、主電源スイッチを「切」にして、モーターの温度が下がるまで約120分間休ませてください。</b></p> <p>●長時間使用した時・モーターに負荷がかかり過ぎた時等、モーターの温度が上昇すると刃の回転が停止し、オーバーヒートランプが点灯します。</p>
<b>ダストボックス内ライト</b>	<p>刃が回転するとダストボックス内を見やすくするためにLEDライトが青色に点灯します。</p>
<b>スリープ機能</b>	<p>約3分間使用しないと節電のため電源ランプが消灯します。</p> <p>P.6「電源ランプが消灯している時」</p> <p>●使用する時は<b>電源(クリーニング)スイッチ</b>を再度タッチしてください。</p>
<b>マニュアル クリーニング機能</b>	<p><b>電源(クリーニング)スイッチを約5秒間タッチすると刃のクリーニング(数回刃が交互に正転・逆転)を開始します。</b></p> <p>●マニュアルクリーニング機能作動中は紙詰まりランプが点滅し、ダストボックス内ライトが点灯します。</p> <p>●頻繁に紙が詰まる時は刃のクリーニングをしてください。P.8「刃のクリーニングの仕方」参照</p> <p>●途中でクリーニングを停止する時は<b>電源(クリーニング)スイッチ</b>をタッチしてください。</p>

# 故障の原因になるため絶対にお守りください

以下に表記の細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れないでください



10/11号以外のステープラー針・ゼムクリップ・  
シールや運送会社の送り状等 粘着剤つきの紙・  
ダンボール・厚紙・和紙等の柔らかい紙・湿った紙・新聞紙・  
ラミネートされた紙・ラベル、のり、フィルム等がついた紙・  
透明の封筒や窓つき封筒・CD・DVD・金属類・プラスチック類・布類・ビニール類

## 定格細断枚数をお守りください

●一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は

A4コピー用紙 [S69/SA69] **22枚**<sub>(50Hz時)</sub>/ **19枚**<sub>(60Hz時)</sub> です。  
[S70M/SA70M] **17枚**<sub>(50Hz時)</sub>/ **15枚**<sub>(60Hz時)</sub> です。

●10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断が可能です。

10/11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。

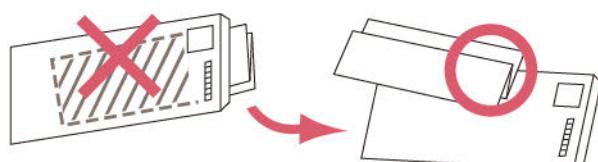
●針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。

1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。

●DMやカタログが入ったままの**厚い封筒を入れないでください。**

細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に入れてください。

●紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。



# 細断の仕方

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

**1** プラグをコンセントに差し込み、**主電源スイッチ**を「入」にし、**電源(クリーニング)**スイッチをタッチしてください。  
●電源ランプが点灯します。

**2** 紙を給紙口に入れてください。  
●紙を入れると細断を開始します。細断後、刃についた細断屑を落とすため、刃が数秒間正転します。  
●刃が回転するとダストボックス内ライトが点灯します。

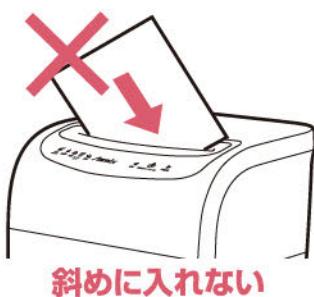
## 電源ランプが消灯している時

- 使用する時は**電源(クリーニング)**スイッチを再度タッチしてください。
- そのまま使用しない時は**主電源スイッチ**を「切」にしてプラグを必ず抜いてください。
- 約3分間使用しないと節電のため電源ランプが消灯し、スリープ機能が作動します。

**3** 使用後は**電源(クリーニング)**スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、  
電源を切ってください。  
●しばらく使用しない時は、**主電源スイッチ**を「切」にしてプラグを必ず抜いてください。

## お願ひ

- 紙は給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。



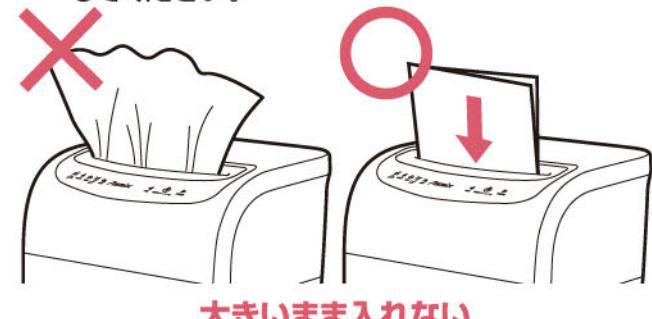
- 小さい紙は、給紙口の▲印に合わせて横向きに入れてください。



- オートスタート&トップ機構センサーが感知し、細断を開始します。

- 給紙口の幅より大きい紙は、折って入れてください。

- 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。



- 通常の細断・続けて細断する時は定格細断枚数以上を入れないでください。

- 湿度が高い時・紙質により細断できない時は、細断枚数を減らして入れてください。

- 続けて細断する時は**細断が完全に終わってから**次を入れてください。

- コンピューター用紙等の連続用紙は切り離して入れてください。

- 細断屑はこまめに捨ててください。**  
P.8「細断屑の捨て方」参照

- 定格細断枚数を続けて細断できる時間(定格使用時間)は30分間です。**

- オーバーヒートランプが点灯した時は、**電源(クリーニング)**スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、**主電源スイッチ**を「切」にしてモーターの温度が下がるまで**約120分間**休ませてください。

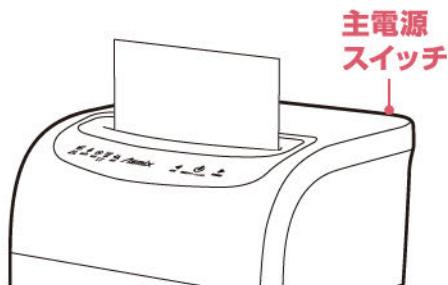
# 紙が詰まった時

●細断の状況によりオートリバース機構で取り出せない場合があります

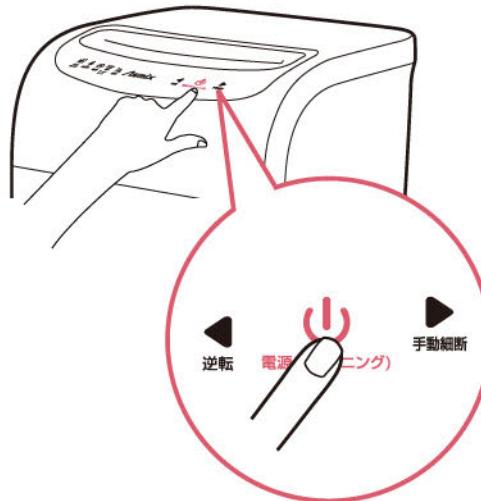
## 1 ダストボックスの細断屑を捨ててください。

P.8「細断屑の捨て方」参照

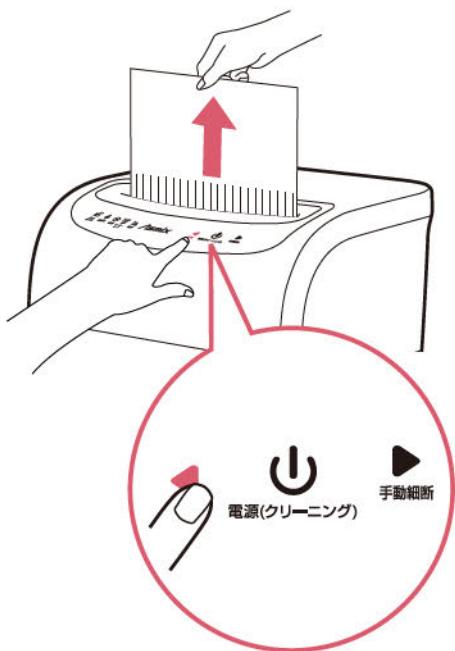
- 電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、**主電源スイッチを「切」にして**プラグを必ず抜いてください。
- 捨てた後はダストボックスを本体にしっかりと入れ、**主電源スイッチを「入」にし、電源(クリーニング)スイッチをタッチしてください。**



## 3 刃のクリーニングをしてください。 P.8「刃のクリーニングの仕方」参照

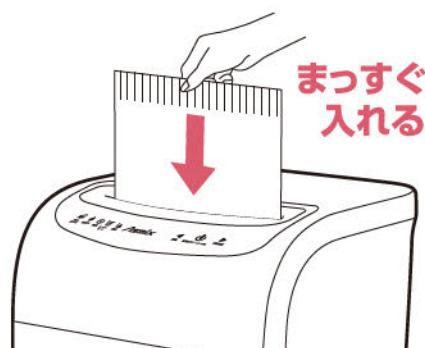


## 2 逆転スイッチをタッチしながら詰まった紙を取り出してください。



## 4 紙を再度入れてください。

- 詰まった紙は細断枚数を減らし、細断していない方向から入れてください。



## 一度で取り出せない場合

繰り返し逆転スイッチ・手動細断スイッチをタッチして、取り出してください。

- 繰り返しタッチする時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。故障の原因になります。
- 数回行っても取り出せない時は、故障の恐れがありますので、無理に取り出さないでください。**電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、主電源スイッチを「切」にして、**プラグをコンセントから必ず抜き、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただいてから修理をお申し付けください。

## 細断屑の捨て方

- ① 電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、  
主電源スイッチを「切」にしてプラグを必ず抜いて  
ください。
- ② ダストボックスを引き出し、細断屑を捨ててください。
- ③ 捨てた後はダストボックスを本体にしっかり入れてください。  
●指をはさまないようにご注意ください。

### 細断屑はこまめに捨ててください

- 細断屑が上まで溜まると故障の原因になります
- (細断屑満杯センサースイッチが「切」の時)細断屑が満杯になっても満杯ランプ  
は点灯しませんので細断屑はこまめに捨ててください

ダストボックスの容量は

[S69/SA69] A4コピー用紙 約660枚 ※22枚ずつ細断時

[S70M/SA70M] A4コピー用紙 約1,020枚 ※17枚ずつ細断時



## 刃のクリーニングの仕方

●頻繁に紙が詰まる時は  
刃のクリーニングをしてください

約5秒間電源(クリーニング)スイッチをタッチしてください。

- 紙詰まりランプが点滅し、ダストボックス内ライトが点灯し、刃のクリーニング(数回刃が交互に正転・逆転)を開始します。
- 刃のクリーニングをする前にダストボックスの細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照
- 途中でクリーニングを停止する時は電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)してください。
- 刃のクリーニングが終わるまで紙を入れないでください。

## お手入れの仕方

●プラグを必ず抜いてください

乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。

- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。
- シンナー・ベンジン・揮発性の液体・クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。  
変質・変色の原因になります。

# 故障かな?と思った時

●修理をお申し付けいただく前に取扱説明書を  
よくお読みの上 ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チ ェ ッ ク	処 置
電源(クリーニング) スイッチをタッチした はずなのに電源ラン プが消灯している	電源ランプが点灯したまま約3分間以上経過 していませんか?	使用する時は電源(クリーニング)スイッチを再度タッ チしてください。 P.4「安全装置/スリープ機能」参照
刃が 回転しない	電源ランプが点灯していますか?	プラグは根元まで確実に差し込み、主電源スイッチ を「入」にし、電源(クリーニング)スイッチをタッチし てください。
	紙が詰まっていますか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	満杯ランプが点灯していませんか?	細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照
	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、 主電源スイッチを「切」にしてモーターの温度が下がる まで約120分間休ませてください。
	ダストボックスランプが点灯していませんか?	ダストボックスを本体にしっかりと入れてください。
	紙が給紙口の▲印に合わせて入っていますか?	紙を給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。
刃が回転して も細断しない	定格細断枚数以上を入れていませんか?	細断枚数を減らしてください。
	紙が詰まっていますか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
細断が 途中で止まる	紙が詰まっていますか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	紙を斜めに入れていませんか?	紙を給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きい紙を入れていませんか?	給紙口の幅より大きい紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。
	細断禁止物を入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を 入れないでください。 P.5「故障の原因になるため絶対にお守りください」 P.7「紙が詰まった時」参照
	満杯ランプが点灯していませんか?	細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照
本体が熱い	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、 主電源スイッチを「切」にしてモーターの温度が下がる まで約120分間休ませてください。
刃の回転が 止まらない	紙が詰まっていますか?	電源(クリーニング)スイッチをタッチ(電源ランプ消灯)し、 主電源スイッチを「切」にしてプラグを必ず抜いて、 ピンセット等で、詰まった紙を取り除いてください。
満杯ではない のに満杯ラン プが点灯して 細断できない	細断屑が細断屑満杯センサーに ついていませんか?	主電源スイッチを「切」にしてプラグを必ず抜いて 細断屑満杯センサーの細断屑を落としてください。 P.4「スイッチの使い方/満杯センサースイッチ」参照
満杯なのに 満杯ランプが 点灯しない	満杯センサースイッチが「切」になっていませんか?	満杯センサースイッチを「入」にしてください。 P.4「スイッチの使い方/満杯センサースイッチ」参照

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。  
①故障状況 ②品番「S69/SA69」「S70M/SA70M」③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

# 保証とアフターサービス

●よくお読みください

## 修理・ご不明な点等はまずお買い上げの販売店までお申し付けください

### ■保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。  
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

### ■保証期間

お買い上げの日より1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。  
※分解されると、保証が無効になります。

### ■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思った時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて必ずプラグを抜き  
お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を**お持込**の上、修理をお申し付けください。

#### ●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

#### ●保証期間が過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には有料で修理させていただきます。

### ■出張修理は行っておりません

点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

### ■お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

## お願い 修理をお申し付けいただく時は付属品も一緒に持込ください

### ■便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話( ) -

愛情点検	長年ご使用のシュレッダーは点検を!	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なって事故につながることがあります。
	このような 症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。</li><li>●電源コードに傷があつたり、動かすと通電したり、しなかつたりする。</li><li>●異常な発熱・異音・異臭がする。</li></ul> <p>→ 故障・事故防止のために、<b>主電源スイッチを「切」にして</b>プラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店までお申し付けください。</p>

## 保証内容（修理規定）

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で  
保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書とお買い上げが  
証明できる領収書やレシートを[お持込]の上、修理をお申し付けください。  
(ロ)お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。  
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。  
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。  
(ハ)火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等  
による故障・損傷。  
(ニ)車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。  
(ホ)本書のご提示がない場合。  
(ヘ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、  
あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、  
お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、  
お買い上げの販売店またはカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

クロスカットシュレッダー  
マイクロカットシュレッダー

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	(
	お買上げ日	F
販売店名・住所・電話番号		
電話( ) -		

品名  
クロスカットシュレッダー  
マイクロカットシュレッダー  
品番  
S69/SA69  
S70M/SA70M

保証期間  
お買い上げより1年間

〈販売店様にお願い〉  
左記に記入または捺印のない場合は、  
販売店様発行の領収書等、  
お買上げの年月日・店名等を  
証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター 050-3381-5100  
受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00  
月曜日~金曜日  
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

修理メモ